

平成二十三年度はこだて観光俳句入賞作品

(社)函館国際観光コンベンション協会

優秀賞 一〇句

函館はみんなの夏にまほうかけ	栃木県	濱口	紗帆	十才
桜待つ雨の函館君を待つ	宮城県	工藤	裕生	二十三才
夏休み福島の子に笑い声	福島県	三浦	恵美子	四十四才
五稜郭雪降り地上に星が降る	埼玉県	藤田	いづみ	十二才
基坂夕立ずぶ濡れ君笑顔	北海道函館市	池田	未咲	二十六才
今年もね山からコロリくりたちが	北海道函館市	小柳	涼	十二才
夏空にひびく鐘の音赤レンガ	千葉県	里吉	凜夏	十二才
雨もよいもの言いたげな埴輪の目	北海道函館市	西山	薫	六十九才
初夏やハイカラ衣装の子の笑顔	神奈川県	三上	直行	四十六才
ハイヒール坂で転げて雪だるま	北海道札幌市	小林	弘幸	二十九才

入選 二〇句

盆休み五稜の堀に亀悠々	北海道函館市	浜谷	吉彦	八十四才
きりはれた見えた夜景で気も晴れた	北海道恵庭市	中村	脩	十才
朝市で活イカ食ってイガったな	北海道恵庭市	中村	和樹	十七才
静けさに修道院の秋思かな	静岡県	田中	ハツエ	七十才
残雪が夜光に映ゆる函館山	東京都	武富	美良	五十七才
はこだての生きてるイカがこわかった	北海道札幌市	斉藤	千春	二十六才
ありがとう心繋がる冬の函館	愛知県	田坂	早都子	二十四才
寒すぎて記憶も氷る山の上	北海道札幌市	勝山	憲人	三十一才
湯の川で足湯ポカポカ雪見かな	埼玉県	藤田	めぐみ	四十四才
輝ける扇を抱く冬の海	北海道札幌市	田上	銀平	二十八才
いかおどりゆかたをきてねおどったよ	東京都	山本	彩夏	九才
栗鼠走る木の実たつぷり香雪園	北海道函館市	福島	眞也	七十四才
爽やかに駆け上がる風坂の街	神奈川県	渡辺	美穂	三十七才
空気澄み星空映す冬夜景	北海道函館市	葛葉	公子	五十六才
雪の坂つなぐ手と手に力込め	千葉県	大塚	亜祐子	三十才
海峡に響くソーラン夏祭	福島県	佐藤	晃一	五十五才
桜舞う私の恋も満開よ	北海道稚内市	薮下	恵美	三十二才
五稜郭桜の下でプロポーズ	京都府	土田	茜美	二十四才
秋風に吹かれ星降る函館山	神奈川県	毛利	友美	二十一才
函館の風に吹かれて麦わら帽子	福島県	大森	紀子	四十一才
海碧しいかそうめんと函館山	福島県	佐藤	唯美	二〇才
とうきびとクワガタ並ぶ直売所	北海道札幌市	小松	眞美	三十九才
維新見て潮風涼む臥牛の夏	青森県	神宮	正樹	四十才
息白く海を背負ってチャチャ登り	札幌市	本宮	瑞穂	三十三才
秋風が散らす歴史の華模様	東京都	中村	優	三十才
砂浜に小さな足あと夏休み	北海道函館市	千田	由美子	四十八才
秋薫る漁火通り駆け抜ける	東京都	坂本	妙佳	三十四才
ジングルベル函館山にサンタさん	北海道札幌市	有壁	玄大	二十七才
花火待つ海と心がキラキラと	東京都	峯岸	茜大	十一才
海の霧晴れて箱庭見せる山	北海道亀田郡七飯町	畠山	麻絵	三十八才